



やぐら通信

『いそがばまわれ』（チャレンジしよう。経験は宝物。）

新しい仲間を迎え、

新たなチャレンジがスタートしました。



陽春の候、保護者、地域の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年度は70名の新入児童を迎え、矢倉小学校は全校児童506名となりました。

「チーム矢倉（児童・教職員、保護者、地域）」新しい仲間と力を合わせて、『児童も教職員も楽しい学校 保護者や地域の方々が安心できる学校』を創っていきましょう。

「チーム矢倉」で新たなチャレンジをスタートします。よろしくお願いいたします。

矢倉小学校の合言葉



「いそがばまわれ」

チャレンジしよう。

経験は宝物。

ここ草津（矢倉）が発祥の地である言葉「いそがばまわれ」。(危なくて短い道よりも安全で長い道を通ったほうが早く着くということから、物事は慌てずに着実に進めることが結果としてうまくいくということ。)のびのびとたくさんの経験から学び、成功体験を重ねていく、また、失敗から学び成功につながっていくことの経験をたくさん積み重ね自信をつけてほしいです。やぐらの子どもたちには「人とのつながりを大切に、自分に自信を持って受け身ではなく、自ら考え行動できる力」をつけていきます。